

ルートを確認する

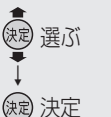
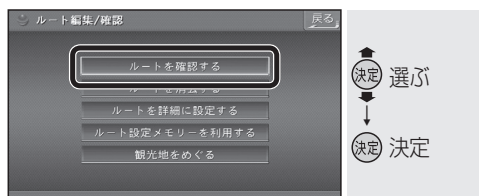
ルート確認画面を表示する

■ 「行き先メニュー画面」から表示する場合

1 行き先メニューから「ルート編集/確認」を選ぶ



2 「ルートを確認する」を選ぶ



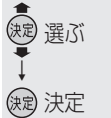
● 「ルート確認画面」が表示されます。



- **渋滞データバンク探索**：渋滞を考慮したルートを探します。(P.73ページ)
- **別ルート探索**：別のルートを探せます。(P.74ページ)
- **ルート情報**：ルート情報が表示されます。(P.74ページ)
- **ルートスクロール**：画面をスクロールし、ルートを確認できます。(P.75ページ)
- **シミュレーション**：シミュレーションを開始します。(P.75ページ)
- **詳細ルート設定**：ルートを詳細に設定できます。(P.67ページ)
- **目的地付近**：目的地付近の地図が表示されます。(P.75ページ)

■ 現在地メニューから表示する場合

現在地メニューから「ルート確認」を選ぶ



● 「ルート確認画面」が表示されます。



お知らせ

- ルート探索直後に「ルート確認」を選んでも、「ルート確認画面」が表示されます。(P.53ページ)
 - 「ルート確認画面」からルート案内を開始するには、「現在地」を押してください。
 - 目的地までの所要時間と距離が表示されます。
 - 高速道路(および一部の有料道路)を通る場合、料金が表示されます。*
- *料金表示は、普通車対象です。料金は目安なので実際と異なる場合があります。(料金は2005年4月現在)

渋滞を考慮したルートを作る(渋滞データバンク探索)

過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探します。ビーコンからのVICS情報がある場合は、その情報も考慮されます。(別売のVICSビーコンユニットが必要です。)

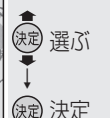
● 渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間・天気などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースと現在受信中のVICS情報から、将来起こるであろう渋滞を考慮します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

お知らせ

- 渋滞データバンク探索「する」に設定されているときは(P.180ページ)、ルート探索時に、FM多重で受信した自車位置周辺の天気と現在時刻をもとに自動的に渋滞データバンク探索されます。

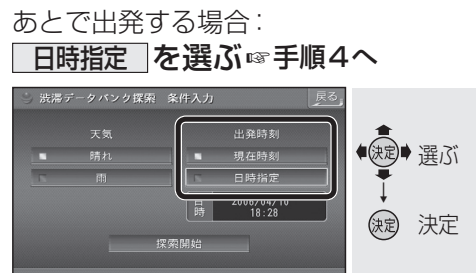
1 「ルート確認画面」(P.72ページ)から「渋滞データバンク探索」を選ぶ



2 天気を選ぶ



3 すぐ出発する場合：「現在時刻」を選ぶ(手順6へ)

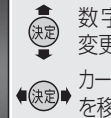


あとで出発する場合：「日時指定」を選ぶ(手順4へ)

4 日付を入力する



5 時刻を入力し、「完了」を選ぶ



時刻の入力
数字を変更
カーソルを移動

- 24時間制、10分単位で入力してください。
- 現在時刻以前の日は設定できません。
- 分の1桁目は変更できません。
- リモコンの数字キーも数字を入力できます。

6 探索開始を選ぶ



● ルート探索を開始します。

■ 解除するには

「ルート確認画面」(P.72ページ)から「渋滞データバンク解除」を選ぶ

